

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	術前化学療法を施行した高悪性度非円形細胞軟部肉腫における組織学的効果判定に関する研究 (JCOG 0304「高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する Ifosfamide、Adriamycin による術前術後補助化学療法の第 II 相臨床試験」の附随研究)
	研究目的	現時点において、軟部肉腫における術前化学療法に対する標準的な組織学的効果判定方法は確立されていない。臨床的にも、奏効した場合でも腫瘍内出血や壊死により一時的に病巣が増大するものもあり、いずれにせよ術前化学療法の効果判定は未解決の部分である。 今回、軟部肉腫の組織学的効果判定規準を確立することを目的に、JCOG 0304 本試験で扱った症例の組織標本と臨床情報をもとに検討を行う。本試験に登録された症例は、稀少疾患ながら 70 例あり、同一の術前補助化学療法を行っており、予後情報の信頼性も高い。本附随研究により、予後予測に有用な viable cell のカットオフ値が見出されれば、日常臨床においても術後の治療選択に関する有用な情報が得られることになり意義は大きい。
	研究期間	2014 年 12 月 25 日から 2016 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	比留間 徹
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	骨軟部腫瘍外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	JCOG 骨軟部腫瘍グループ